

紛争解決学  
経済危機  
都市論  
地域政策  
認知心理学  
医療事故  
環境問題  
地域政策  
紛争解決学  
経済危機  
都市論  
地域政策

# 熊本大学から発信します

# 「21世紀社会に対して大学は何ができるか」

# ——人文社会科学からの挑戦——

平成25年

日時

11月10日(日) 13:00~16:30(受付 12:30~)

場所

東京工業大学  
キャンパスイノベーションセンター1F  
東京都港区芝浦3-3-6

対象者

人社系の大学、研究所、社会人の学生、研究者、その他関係者

お申込

熊本大学東京オフィス

Tel 03-5440-9093 E-mail:kuma-u.tokyo@friend.ocn.ne.jp

※TEL、FAX 又は Eメールによりお申し込みください。

※Eメールにてお申し込みの場合は、貴社名・団体名・ご連絡先・お名前をご記入ください。

※ご記入頂いた個人情報は、当イベントのお申し込み受付及び今後のご案内のみに使用します。

講師

熊本大学文学部 教授

積山 薫 SEKIYAMA Kaoru

熊本大学大学院社会文化科学研究科 教授

渡部 薫 WATANABE Kaoru

熊本大学大学院社会文化科学研究科 准教授

石原 明子 ISHIHARA Akiko

# 講師紹介

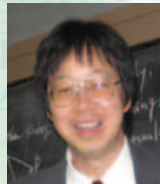


熊本大学文学部 教授  
**積山 薫** SEKİYAMA Kaoru

**Title** 超高齢社会に活かす「こころ」と「からだ」の共変関係

世界一のスピードで高齢化が進んだ日本は、2007年に超高齢社会(人口の21%以上が65歳以上)に突入し、なかでも、認知症は大きな社会問題です。最新の調査結果によると、80歳代後半まで生きた人の約半数は認知症になることが分かり、他人事ではありません。ここでは、認知症のリスクを低減させるのに良いといわれる運動習慣その他のライフスタイルについて、どこまで検証が進んでいるのかを考えてみたいと思います。

**Profile** 積山 薫 / 文学博士  
熊本大学文学部 総合人間学科 教授  
◇専門分野…認知心理学



熊本大学大学院社会文化科学研究科 教授  
**渡部 薫** WATANABE Kaoru

**Title** 都市の未来を考える——熊本と東京から

都市論と地域政策を専門とする立場から都市の未来をどう見るべきか、どう構想すべきかについてお話します。

知識が社会経済のエンジンとなっている現在、ますます人も産業も東京に集まってきています。地方(の地域)の再生が叫ばれています。他方で、ヴァーチャルなコミュニティが存在感を増しつつあり、実在する場所としての地域の持つ意味が改めて問われています。このような状況を踏まえて、メガシティ・東京と地方都市としての熊本を取り上げ、これまでの都市論が語ってきたところや現代の地域社会の現実を見ながら、テーマについてお話します。

**Profile** 渡部 薫 / 学術博士  
熊本大学大学院社会文化科学研究科 公共政策学専攻 教授  
◇専門分野…都市論、地域政策



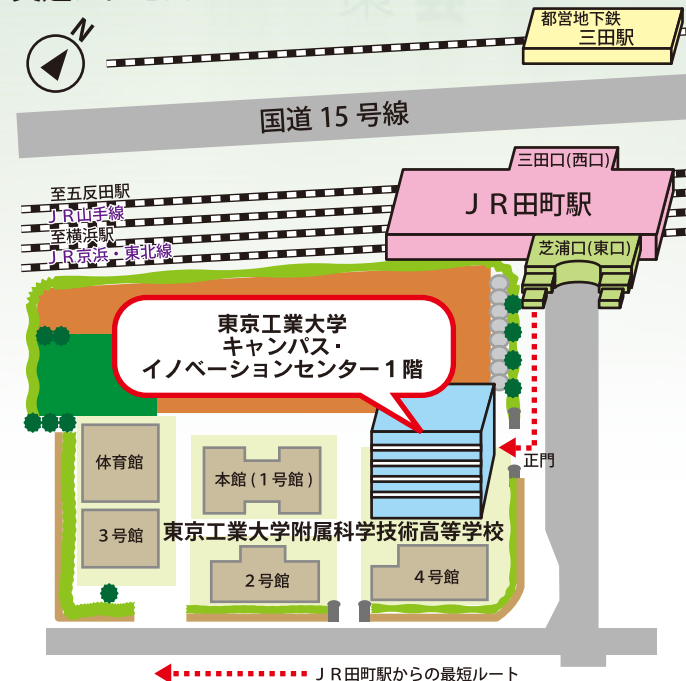
熊本大学大学院社会文化科学研究科 准教授  
**石原 明子** ISHIHARA Akiko

**Title** 『紛争解決学』は社会に何ができるか  
—身の周りの葛藤や震災支援の現場から

現代の紛争解決学は、きわめて歴史の新しい学問で、日本では2008年に熊本大学が国内で初めて、紛争解決学を専攻できる大学院(週末等を中心とし社会人を主な対象とした大学院)を開設しました。この変動の時代、高齢化、震災、経済危機、環境問題、近隣国との関係、いじめ、医療事故など、私たちは多くの対立・葛藤や解決すべき社会問題を抱えています。個人や組織、社会における葛藤や対立に建設的に取り組み、未来に生かしていくための実践の学としての紛争解決学について紹介をしたいと思います。

**Profile** 石原 明子 / 文学修士、公衆衛生修士、紛争変容学修士  
熊本大学大学院社会文化科学研究科 現代社会人間学専攻 准教授  
◇専門分野…紛争解決・平和構築学、組織開発

## 交通アクセス



## 参加申込書 (FAX用)

平成25年度 熊本大学東京オフィスセミナー 熊本大学から発信します

### 「21世紀社会に対して大学は何ができるか — 人文社会科学からの挑戦 —」

FAX 03-5440-9093 (熊本大学東京オフィス宛)

責社名・団体名		
連絡先	住所	〒
	TEL/FAX	
	E-mail	

参加者	
お名前	部署名・役職名
お名前	部署名・役職名
お名前	部署名・役職名